

本の森

Yamagata Prefectural Library
Newsletter

Vol.16 2024.12

通信

記念すべき10回目！！

山形県図書館大賞

～図書館大賞の軌跡をたどろう～

「山形県図書館大賞」は今年で10回目を迎えました。ということで、本の森通信16号は「図書館大賞特別号」です！図書館大賞ってなに？どんなことをしているの？図書館大賞の軌跡を一緒に辿っていきましょう♪



山形県立図書館
本の森通信 第16号
2024年12月発行

今年のテーマは

ジャケットが**素敵**な本

受賞作品一覧（書名昇順）

山形県図書館大賞ってなに？

書店員が選ぶ本屋大賞があるなら、図書館職員が選んだ賞があったらきっと面白いだろう。そのような想いから「山形県図書館大賞」は生まれ、平成27年から始まりました。県立図書館含む県内公共図書館（室）職員が「今年のテーマ」を選定し、テーマに見合ったおすすめ作品を推薦。そして大学図書館、高校図書館の職員を含めて投票を行い、多く票を集めた約20作品を「山形県図書館大賞」として発表しています。図書館大賞には順位をつけておりません。すべての作品がおすすめです。「こんな素敵な本があったんだ！」「読書っておもしろい！」という、読書との出会いのきっかけになってくれることを、図書館職員一同、心から願っております。

山形県図書館大賞

2024



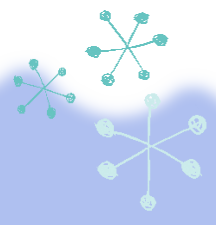
今年のテーマは「ジャケットが素敵な本」となりました。書店や図書館で見つけた本、魅力的なジャケットに惹かれて手に取った経験、皆様にもあるかと思います。そんな素敵な「本のトビラ」たちが山形県図書館大賞として、今年は24作品が選ばれました。どの作品も素敵ですが、担当のイチオシはjunaida著「Michi」です。本はサイズが大きく、重厚感があります。表紙には、赤を基調とした大小さまざまな建築物、その合間を縫うように入り組んだ道や階段が細かく描かれ、junaidaの繊細な描き込みに圧巻されます。本の中にもたくさんの「道」が描かれております。

大人も楽しめる絵本ですので
みなさんもぜひ
ご覧ください。

書名・シリーズ名	著者名
羽州ぼろ鳶組	今村翔吾
えんとつ町のプペル	にしのあきひろ
乙女の本棚シリーズ	太宰治 ほか
怪物園	junaida
吉里吉里人(文庫本)	井上ひさし
銀河鉄道の夜	宮沢賢治、清川あさみ
ぐりとぐらの絵本	ながわりえこ
こぐまちゃん	わかやまけん
せかいいちのねこ	ヒグチユウコ
ちいさいうち	バージニア・リー・バートン
どすこいみいちゃんパンやさん	町田尚子
汝、星のごとく	凧良ゆう
にじいろのさかな	マーカス・フィスター
ネコツメのよる	町田尚子
の	junaida
はてしない物語	ミヤエル・エンデ
バムとケロ	島田ゆか
はらぺこあおむし	エリック・カール
星を編む	凧良ゆう
Michi	junaida
モチモチの木	斎藤隆介、滝平二郎
八咫鳥シリーズ	阿部 智里
夜は短し歩けよ乙女	森見登美彦
レーエンデ国物語	多崎礼



過去10年の 図書館大賞テーマ紹介



- 2015年度 「秋の夜長にしみじみと味わって読みたい大人の小説」
- 2016年度 「心に効く本～あなたを励ます1冊～」
- 2017年度 「心躍る！冒険・旅に出たくなる本～読むとワクワクする本～」
- 2018年度 「人生の転機になった1冊」
- 2019年度 「平成ありがとう記念 平成心に残った本」
- 2020年度 「クスッと笑ってしまう、笑顔が生まれる本」
- 2021年度 「食べてみた～い!!美味しそうな料理が出てくる本」
- 2022年度 「不思議な話の本」
- 2023年度 「大人も読みたい絵本」
- 2024年度 「ジャケットが素敵な本」

受賞作品だけでなく、
図書館大賞のテーマも
毎年投票により
決定されます！



過去に選ばれた作品とおすすめコメントをご紹介します！

おすすめコメントとは??

投票に参加している県内公立図書館（室）・高校図書館（室）・大学図書館（室）職員の、本の「ここを推したい!」「ここがスキ!」といった、紹介コメントです。本のエキスパートである図書館職員の生の声を寄せ集めました。「どの本を読んだらよいのかわからない」「どんな内容が気になる」といった際におすすめコメントを読んでいただき、気になった本を手にとっていただくと幸いです。県立図書館で行われている図書館大賞展示でも掲示しておりますので、ぜひお越しください。

2017年度 「心躍る！冒険・旅に出たくなる本
～読むとワクワクする本～」 受賞作品

深夜特急 沢木耕太郎/著

- ・バックパッカーのバイブルになっている本書。熱狂のアジアから静寂のヨーロッパまでの旅の行程を読んできると、次第に自分自身に向き合っていく主人公と同化していく心地よさがあります。若者だけが感じられる旅の醍醐味が詰まった一冊です。
- ・インドからイギリスまでの1年以上に渡るユーラシア放浪。ギャンブルにはまったり、危険も伴う道のりにハラハラ・ドキドキ。
- ・20代前半で読み、仕事を辞めて旅に出ようと思ったくらい影響を受けました。ぜひ、若いうちに読んでもらいたい1冊です。

2019年度 「平成ありがとう記念 平成心に残った本」 受賞作品

もものかんづめ さくらももこ/著

- ・平成元年にヒットした『ちびまる子ちゃん』。作者のさくらももこさんのエッセイも当時夢中になって読みました。平成が終わろうとする30年にさくらさんが死去され、もう一度本書を読み返してみても懐かしく当時を思い出しました。平成を代表する思い出の1冊です。
- ・読みながら、腹が痛くなるほど笑いました。さくらももこさんという作家自体が平成を象徴しているのではないかと思います。
- ・この本の中には、何気ない日常のなかにあるふっと笑えるユーモアが詰まっています。ちびまる子ちゃんの原因です。

2022年度 「不思議な話の本」 受賞作品

三島屋変調百物語 宮部みゆき/著

- ・なんだかんだ言って、ひとの心が、不思議で怖い。
- ・心の傷を癒す奇想天外な方法に驚かされる作品です。人の気持ちと向き合う大切さに改めて気付かされました。
- ・意外性があり不思議な話ばかりです。語る人の置かれた背景や気持ちのゆれに切ない気持ちになります。
- ・宮部みゆき、時代劇、怪談、悲恋、愛憎、人情、親子愛、オムニバス...で、ピンときた方はぜひご覧ください！個人的には、シリーズ2巻のあんじゅうがイチ押しです。

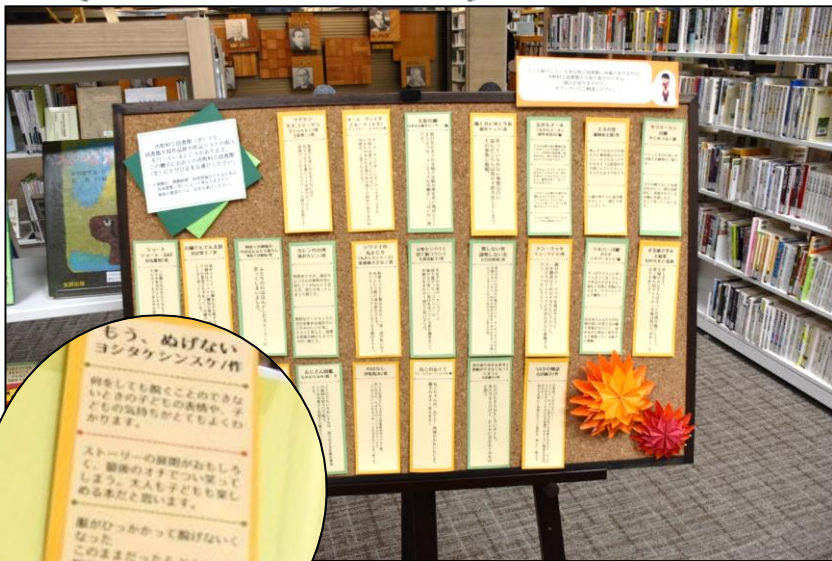
山形県立図書館では

毎年、図書館大賞の**展示**を行っております！

毎年10月頃、図書館大賞作品の発表の時期には、受賞作品やノミネート作品、その他関連本を展示しています。本だけではなく、県内図書館職員から寄せ集めた「おすすめコメント」もご紹介。「この本のココが好き」と言った、職員の本に対するアツい思いが込められています！今年の展示では、受賞作品のおすすめコメントを手描きPOPで掲示！素敵なジャケットも相まってパッと見て楽しい、鮮やかな展示となりました。受賞作品は毎年異なりますので、「今年の受賞作は何か？」と楽しみにしていただけると嬉しいです。また、県立図書館だけでなく、県内公共図書館や学校図書館でも図書館大賞の展示を行っているところもございます。ぜひお近くの図書館を覗いてみてくださいね。



↑2024年度 「ジャケットが素敵な本」展示



←2020年度「クスッと笑ってしまう、笑顔が生まれる本」展示

2020年度の展示では、職員から集めた「おすすめコメント」をしおりにして展示しておりました。しおりも本と一緒に借りることができ、おすすめコメントを読みながら、より読書を楽しめるような展示になっていました。



2015年度「秋の夜長にしみじみと味わって読みたい大人の小説」展示 →

図書館大賞第1回目の展示の様子です。有名どころからコアなものまで、秋に読みたい小説が勢ぞろいしました。2015年度の図書館大賞でも受賞しておりましたが、この年は又吉直樹著「火花」が注目を浴びていましたね。県立図書館の展示では、書籍におすすめコメントが書かれた帯を付けたり、手書きのPOPを展示しました。



ふるさと納税 ご寄付ありがとうございました

この度、ふるさと納税「山形県立図書館サービス向上事業」にご寄附をいただきました。寄附金は、県立図書館のサービス向上のため、児童書を中心とした図書の購入に活用させていただきます。



ご芳名

東京都	川真田 友里	様
大阪府	竹尾 涼	様
福岡県	川野 真帆	様
新潟県	河〇 彩子	様
東京都	五十嵐 健一	様

(令和6年10月31日現在)

山形県立図書館公式アカウント Instagramアカウント 開設しました！

FOLLOW ME!

NEW!!



YAMAGATA_P_LIB

県立図書館公式アカウントでは
関連情報を続々投稿しています。
フォロー、いいね、高評価
よろしくお願いします！



X

@yamagata_p_lib



YouTube



facebook
@YamagataPrefLib



2024年11月19日から

電子書籍 サービス



はじめました！

いつでも・どこでも・無料で読める

※インターネット通信料はご自身の負担となります。

〇利用方法

- ①当館HPから「Myライブラリ」にログイン
- ②「電子書籍サービス」のバナーをクリック

〇利用できる方

当館の利用カードをお持ちの方で、Myライブラリログイン用パスワードを登録済みの方

詳細はコチラから→



編集後記



ここまで読んでいただきありがとうございます。今回は図書館大賞特別号でした。いかがでしたか？私は、図書館大賞を経て素敵な本と出会うことができました。今まで本を読む機会がなかったのですが、これを機に読んでみようというきっかけになり、今では読書が私の生活の一部になりつつあります。図書館大賞が、あなたの素敵な本との出会いに繋がっているといいなと思います。ぜひ、受賞作を書店や図書館で探してみてくださいね。また次回号でお会いしましょう！！

お問い合わせは…

山形県立図書館企画連携担当まで

TEL 023-631-2523

Mail ytosho@pref.yamagata.jp